

## 目指すこどもの姿

自己肯定感をもち、自他の存在（＝命）を大切にしようとする子

- ・感謝の気持ちができる子
- ・夢や希望をもって自分らしく前向きに生活できる子
- ・性に関する正しい知識や選択力・判断力を身に付け、自他の幸せを考えた自己決定ができる子

R4年度  
下呂市いのちの  
ふれあい講座  
下呂市から  
サンはぎわらへ委託

### 生かす

#### 中3年『幸せの性をどう生きるか』

正しい選択力や判断力を身に付けることの大切さに気づき、自他の幸せを第一に考えた自己決定をすることができる。

#### 中3年『性感染症講話』

性感染症について知り、自分を大切にすることはどういうことか考えることができる。

### 気づく

#### 中3年『命について考えよう』

助産師による講話や命の体験学習を通して、自分が産まれた過程や意味を理解し、かけがえのない大切な存在であることに気づく。

#### 中3年『幼い命とふれあおう』

乳幼児の託児体験や親との座談会を通して、自分の命を支えてくれている周りの存在に気づく。

### みつめる

#### 小5年『生命誕生』

生命誕生の尊さに触れ、出生についての家族の想いを知ることにより、自他の生命を大切にしようすることができる。

#### 小6年『性の多様性』

多様な性について知り、みんなそれぞれ違って良いことや、自分らしく生きることの大切さに気付く。

#### 【今日的課題】

- ・性情報の氾濫など社会環境の変化。
- ・性に対して適切に理解し行動できるようにすることが課題。
- ・若年層のエイズ及び性感染症や人工妊娠中絶。
- ・コロナ禍の自殺者増。

#### 【下呂の子の実態（R2中3アンケートより）】

- 友達大切な存在90%
- ・自分のことが好きではない36%
- ・自分には良いところあまりない21%
- ・愛されているとあまり思えない12人
- ・悩みを誰にも相談できない15%

#### 特別支援学級の性教育 ※1年に1回ずつ

- 第1回 「心と体の成長（性徴）」
- 第2回 「タッチのルール」
- 第3回 「好きな人とのすてきな関係」

#### 養護教諭を中心とした3者の連携・協働

